

三重県民の森・みえ森林教育ステーション整備

1. 目的

三重の森林づくり基本計画 2019 の重点プロジェクトの1つである「森林環境教育・木育の輪拡大プロジェクト」に基づき、また、昨年 10 月に策定した「みえ森林教育ビジョン」の県の取組方向に基づき、県民の皆さんが気軽に森林教育にアクセスできる場として、主に未就学児やその保護者を対象に、森林や木、木材の魅力に触れていただくことを目的としています。

2. 改修内容

三重県民の森自然学習展示館の展示室・研修室を一体化し、三重県産の木材を使用して靴を脱いで遊べる木の床のスペースや、高台・すべり台等の木製遊具の設置を行いました。

また、新たに授乳室やおむつ替えスペースを設けるとともに、県民の森の利用者アンケートで要望が多かったトイレの洋式化を行いました。

3. 工事概要

令和元年度は、県立伊勢工業高等学校建築科の協力のもとに改修工事のデザイン図面（基本設計）を作成し、それをもとに建築設計業務委託を実施しました。

令和2年度には、改修工事にかかるⅠ期工事を行い、室内の木質化や木製遊具の設置、備品の購入等を進めました。

令和2年度末から令和3年度においては、Ⅱ期工事として主にトイレや空調等の設備関係の工事を行いました。

【Ⅰ期工事】

工事名：三重県民の森自然学習展示館改修工事(Ⅰ)

工期：令和2年8月11日から令和3年1月7日（150日間）

請負金額：41,509,600円（内税 3,773,600円）

概要：内部改修工事（手加工による大型木製遊具を含む）及びそれに係る建築工事、電気設備工事、機械設備工事一式

床の木質化：222.8（m²）

使用県産材量：11.7（m³）

【Ⅱ期工事】

工事名：三重県民の森自然学習展示館改修工事（Ⅱ）

工期：令和3年3月31日から令和3年6月28日まで（90日間）

請負金額：20,310,400円（内税 1,846,400円）

概要：内部改修工事及びそれに係る建築工事、電気設備工事、機械設備工事一式

使用県産材量：0.56（m³）

■写真



高台・すべり台



絵本スペース